

対象：1学年生徒（全員）：グループ活動の場合：5人/班

実施日：別紙参照

実施方法：講義（全体）+作業+グループ活動+グループ発表 (各教室)

実施内容：テーマ) 論文を作成しよう

(1) 本時のねらい

①これまでグループ活動を通して分析力・計画力・プレゼン力の力をみにつけてきた。

そこで、今回は個人ごとにその能力をさらに高める。

②他者に対する評価をすることにより、自己分析力を高める。

(2) 準備物：テキスト・生徒の作成レポート

(3) 各授業（国語・情報）との横断的展開について（一覧）

	課題研究 4コマ分	図書館 1コマ分	国語 1コマ分	情報 2コマ分
内 容	・講義 ・作業 ・回し読み ・発表会	・「ひなぎく」 (国立国会図書館より) ・論文の書き方 ・文献やデジタル資料の活用	・論文の書き方 ・引用の仕方 ・引用文献の調べ方と演習	・Word の使い方 ・図や表の貼り付けの仕方など ・生徒共有フォルダの活用など
実 施 日	月 月 月	月	月 各クラス国語の授業	月 各クラス情報の授業

(4) 回収物：【提出】 個人論文 A4 1枚（2ページ以内：2ページの時は両面印刷）

1時間目 【講義】 全体

対象：1学年生徒（全員）

実施日：12月14日（火）7校時

実施方法：講義1コマ 一斉（iRis Hall）（担当：）

実施内容：（1）準備物：テキスト・各自 筆記用具

- （2）内容・テキストに沿い論文作成について説明
- ・次回以降の内容説明

2時間目 【作業】 各教室(振り替え可能なとき、PC室に異動)

対象：1学年生徒（作業）

実施日：12月21日（火）7校時

実施方法：各教室（担当：各担任・副担）

実施内容：（1）準備物：テキスト・各自 筆記用具

- （2）内容・論文作成

3時間目 【回し読み】 各教室で実施（別紙参照）

対象：1学年生徒（全員）

実施日：1月18日（火）7校時

実施方法：各教室で5人1グループになって、作成した論文を回し読みする（担当：1学年全教員）

実施内容：（1）準備物：各自論文・評価シート

- （2）内容・回し読み
- ・配置された先生方は時間をはかり指示。

4時間目 【発表会】 各教室で実施

対象：1学年生徒（全員）

実施日：1月25日（火）7校時

実施方法：5人1グループになって、グループ内で論文内容を発表する。（担当：1学年全員）

（大学学部の興味関心により事前調査を行い、グループ分けを行っておく）

実施内容：（1）準備物：各自論文に対するアブストラクト・筆記用具

- （2）内容・発表会

5時間目 【外部講師による講義：ひなぎく】 各教室で実施

対象：1学年生徒（全員）

実施日：2月8日（火）7校時

実施方法：各教室でZoomによる視聴。（担当：1学年全教員）

実施内容 （1）準備物：テキスト・各自 筆記用具

- （2）内容・図書館との連携